

「ガイド東北」パートナーを募集します！

スマートフォンアプリ「ガイド東北」の制作に参加して頂けるパートナーを募集いたします。

多くの企業・個人・団体にご参加頂き、地域の魅力を広く発信することにより、震災からの復興を伝え、東北の賑わいを取り戻し、地域の活性化への貢献を目指します。

○募集内容：

- ・コンテンツ系パートナー（7分野）
各コンテンツを提供していただくパートナー
- ・制作系パートナー（10分野）
翻訳、開発、デザイン、編集などのパートナー

○応募期限：

- ・制作系パートナー 11月17日（月）
※ファイナンシャル・パートナーは随時募集を受け付けます。
- ・コンテンツ登録 12月1日（月）
※11月25日（火）までパートナー登録をお願いいたします。

○応募先：東北地方整備局企画部内ガイド東北係
guide-tohoku@thr.mlit.go.jp

○応募要領は、東北地方整備局ホームページにて一般公開しています。
<http://www.thr.mlit.go.jp/Bumon/B00097/K00360/guide-tohoku/index.html>

○主催：

総務省東北総合通信局、農林水産省東北農政局、経済産業省東北経済産業局、国土交通省東北地方整備局、国土交通省東北運輸局、環境省東北地方環境事務所、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、仙台市、公益社団法人土木学会東北支部、一般社団法人東北地域づくり協会、他

○後援：

株式会社東奥日報社、株式会社岩手日報社、株式会社河北新報社、株式会社秋田魁新報社、株式会社山形新聞社、株式会社福島民報社、福島民友新聞株式会社、他

発表記者会 <宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会、青森県政記者会、岩手県政記者クラブ、秋田県政記者会、山形県政記者クラブ、福島県政記者クラブ>

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局
企画部企画課 課長 佐々木 昇平（内線3151）
課長補佐 菅 太（内線3153）
TEL 022-225-2171（代）

「ガイド東北」パートナー募集要綱

～我々と一緒に、震災の教訓や郷土の宝を、地域を訪れる皆さんや後世の人々に伝えませんか～

主催者

総務省東北総合通信局、農林水産省東北農政局、経済産業省東北経済産業局、国土交通省東北地方整備局、国土交通省東北運輸局、環境省東北地方環境事務所、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、仙台市、(公社)土木学会東北支部、(一社)東北地域づくり協会、他

後援

(株)東奥日報社、(株)岩手日報社、(株)河北新報社、(株)秋田魁新報社、(株)山形新聞社、(株)福島民報社、福島民友新聞(株)、他

震災の記録や観光情報、そして道・川・港等の施設の情報がスマートフォン
のジオアプリ*で瞬時にわかる。そんな世界を、一緒に築くパートナーを募集します。

(※右の解説コラムご参照)

○募集するパートナー

募集するのは、次頁以降にお示しするカテゴリーのパートナーです。賛同いただける方は、別添の応募用紙によりご応募をお願いします。分野を問わず、多くの企業・個人・団体からのご応募をお待ちしております。

ただし、応募条件として、「暴力団又はそれらの利益となる活動を行う者でないこと。」といたします。

○応募方法

1. コンテンツ系パートナー

別添「応募用紙（コンテンツ系パートナー用）」に所定の事項を記入のうえ、電子メールで以下の応募先まで送付してください。

コンテンツの応募は、下記 URL のエディターへの入力により行うものとします。現在は、入力機能を備えていませんので、環境が整い次第、エディターのログイン ID を電子メールでお知らせします。ID 受け取り後、エディターへログ

ジオアプリとは…

- ・ジオアプリとは、スマートフォン等に搭載されている GPS と電子地図を活用したアプリの総称です。
- ・今いる場所の周辺の知りたい情報が瞬時に飛び出るようにしたものや、近くと同じアプリの利用者同士がコミュニケーションをとれるようにしたもの等、様々なバリエーションがあります。
- ・ジオアプリを使えば、一般的な観光情報に加えて、震災の痕や、道路・河川・港湾等の構造物を作った時の物語、所在する周辺の様々な情報が、現地ですぐにわかるようになります。

インし、コンテンツ入力を行ってください。

エディターURL：<http://www.guide-tohoku.jp>

2. 制作系パートナー

別添「応募用紙(制作系パートナー用)【ファイナンシャル・パートナー以外】」又は「応募用紙(ファイナンシャル・パートナー用)」に所定の事項を記入のうえ、電子メールで以下の応募先まで送付してください。

○応募期限

応募期限は、以下のとおりです。パートナーカテゴリー毎に応募期限が異なりますので、ご注意ください。

・制作系パートナー：平成26年(2014年)11月17日(月)

ただし、ファイナンシャル・パートナーにつきましては、随時募集受付致します(早期に登録頂けると助かります)。その他の制作系パートナーの採否については、平成26年11月26日(水)までに電子メールでご連絡します。

・コンテンツ系パートナー：

(パートナー登録期限) 平成26年(2014年)11月25日(火)

(コンテンツ登録期限) 平成26年(2014年)12月1日(月)

※コンテンツの登録は、その前にパートナー登録を行いIDの発行を受けた方が行う仕組みです。パートナー登録から、コンテンツ登録に必要なIDの発行まで5日間程度かかると見込んでください。ID発行は、11月15日前後に開始予定です。

※コンテンツを登録するかまだ決めていない方でも、まずはパートナー登録して頂くことを歓迎します。パートナー登録したことにより、コンテンツ登録義務が発生するものではありません。

※登録期限を越えてもパートナー及びコンテンツの募集は継続しますが、賞品の授与対象からは外れるほか、アプリに載せられなくなる可能性が高まりますのでご理解ください。

○応募先・問合せ先

・応募書類は、以下に送付してください。また、問い合わせは電子メールにてお願いします。なお、電子メールを受信後、メール受領確認のため、何らかの返信をさせていただきます。

〒980-8602 仙台市青葉区二日町9-15 東北地方整備局企画部内ガイド東北係

電子メール：guide-tohoku@thr.mlit.go.jp

〔募集するパートナーのカテゴリ〕

★コンテンツ系パートナー

以下のA～Gの各カテゴリのコンテンツを提供頂くパートナー（コンテンツ系パートナー）を募集します。お寄せ頂いたコンテンツが「ガイド東北」に掲載されることとなった場合には、内容の質・量に応じて、右の表に示した賞品を贈呈させていただきます。但し、ご自身が所属する会社等

コンテンツ・パートナー賞品

- ・特等（1パートナー）・・・30万円相当
 - ・1等（2パートナー）・・・10万円相当
 - ・2等（30パートナー）・・・1万円相当
 - ・3等（コンテンツ採用者全員）・千円相当
- (注)応募者単位で贈呈するものとします。企業又は複数人連名で応募した場合でも、1応募者として扱います。

のPRになると認められるコンテンツについては、賞の選考に際して割り引いて評価させていただきます。また、主催者・後援団体については、賞の授与の対象としません。このほか、特に貢献が大きいと認められるパートナーについては、主催団体等からの表彰の対象とさせていただきます。

なお、お寄せ頂くコンテンツは、どの言語のものでも結構ですが、日本語、英語以外の言語の場合には、当該言語を翻訳するパートナーの体制を組めない限り、頂いたコンテンツの採否の確認等ができず賞品も贈呈できない場合があることについてご理解ください。

このほか、お寄せ頂けるコンテンツは、応募者自身が著作権を保有しているもの又は応募者が応募コンテンツ中に含まれる著作物の著作権保有者の同意を得て応募したものに限るものとします。応募コンテンツについて、第三者が著作権を保有している場合には、当該第三者の同意も必要です。

<著作権の扱い>

コンテンツをお寄せ頂いたことによる著作権の移動は生じないものとします。すなわち、ご自身がお持ちの著作権は、ご自身のもので保たれます。また、「ガイド東北」アプリの上で、著作権保有者のご希望に応じて、著作者名を表記するものとします。

一方、お寄せ頂いたコンテンツは、誰でも自由に使用できるものとすることについて、同意頂くものとします。すなわち、「ガイド東北」アプリ又は「ガイド東北」アプリを応用・発展させた別のアプリや、ウェブ上のコンテンツ集等において、お寄せ頂いたコンテンツを使用することに無条件に同意するものとします。また、著作物の内容を、編集・加工することについても許諾するものとします。すなわち、応募者は、著作者人格権を行使しないことに同意するものとします。また、応募コンテンツの中に応募者以外の方の著作物が含まれる場合には、当該著作物が誰でも使用自由で編集・加工も許容したフリーコンテンツであることを十分ご確認ください。なお、応募コンテン

ツに、応募者以外の著作物が含まれ、その部分がフリーコンテンツであるか否か明確にわからない場合には、エディター上に設ける著作権関係コメント記述欄に、必要情報をご記入ください。

① -A 災害コンテンツ作成パートナー

東日本大震災とそれ以降の出来事の中には、我々が子孫に伝えるとともに、東北を訪れる人々にも是非知って頂くことで防災面の備えにつながるものがたくさんあります。

一方、被災した現場の多くは片付けられ、3年以上経過した現在は現場を見ただけでは何が起きたのかわからなくなっている場所も多くあります。そこで、「ガイド東北」の主要コンテンツの一つとして、東日本大震災の際に起きた出来事に関するコンテンツを募集します。なお、多くの組織では震災の際の出来事に関する記録集等が既に数多く作成されています。そのような組織におかれては、是非パートナーになって頂き、「ガイド東北」用にお持ちのコンテンツを提供頂ければ幸いです。

また、東日本大震災だけではなく、東北地方で起きた他の地震、水害、土砂災害等の自然災害に関するコンテンツも募集します。

①-B 社会資本コンテンツ作成パートナー

経済や日常の生活を支える基盤となっている道路・橋・トンネル・堤防・防波堤・ダム・港湾・空港等の社会資本を整備するまでの間には、多くの場合、様々な苦労話や地域の物語があります。また、技術者や関わった方々の知恵や工夫の物語も生まれます。こういった情報の多くは、時間の経過とともに忘れられていくのがこれまでの常でしたが、ジオアプリによって、その場所を訪れた方、周囲にお住まいの方、そして観光でそこを訪れようという方等にしっかり情報を伝えられるようになります。このような、身近な社会資本にまつわるコンテンツを提供頂くパートナーを募集します。

① -C 観光系コンテンツ作成パートナー

寺社仏閣、名所旧跡はもちろんのこと、東日本大震災を経て生まれ変わりつつある被災地や、日本の伝統を残した地方の都市や農山村を多くの方に訪れていただくことも大事なことを考えています。そこにある地物東北来訪を検討する国内外の方々の旅の計画作りや、現地を訪れた方のガイド役として役立つ情報を多数載せていきますので、そこに載せるのに適したコンテンツを提供頂くパートナーを募集します。地名のいわれ、歴史上の出来事、著名人のゆかり、そこにある自然物が形成されたメカニズム等、情報利用者の興味に応えた情報は歓迎です。

なお、既存の観光系コンテンツとして、「旅・東北」(<http://www.tohokukanko.jp/>)があります。今回の応募に際しては、この内容と重複したものでも結構です（元々、「旅・東北」の内容をガイド東北で

も使うことを検討していましたが、「旅・東北」制作以降の時間の経過や著作権処理の関係を考慮して改めて募集を行うこととしたものです。

①-D 宿泊施設系コンテンツ作成パートナー

東北は多様な文化遺産や自然資源の宝庫です。訪れる方には、長い時間東北にとどまり周遊していただくことで、東北が本来持っている魅力を存分に味わい、感じていただきたいものです。将来ともに安心して観光できるよう、拠点となる宿泊先に関する良質なコンテンツを提供頂くパートナーを募集します。なお、求めるパートナーは、地域の観光協会や出版社・地域誌発行団体等の地域横断的にコンテンツを作成している主体とします。個別の宿泊施設等からの応募は原則として受け付けません。

①-E 飲食系コンテンツ作成パートナー

東北地方は食文化も伝統を大事にしながらも多様に進化を続けています。訪れる先々での食とおもてなしは、この地を訪れる方にとっての大きな楽しみです。各地毎にバリエーション豊富な食に関するコンテンツを提供頂くパートナーを募集します。なお、求めるパートナーは、地域の観光協会や、出版社・地域誌発行団体等の地域横断的にコンテンツを作成している主体とします。個別の飲食店等からの応募は原則として受け付けません。

①-F 産業・産物系コンテンツ作成パートナー

東北地方には農林水産業から先端産業まで各種の産業があり、すばらしい地域の特産物があります。このような産業や産物に関するコンテンツを提供頂くパートナーを募集します。なお、求めるパートナーは、地域横断的にコンテンツを作成している主体を優先するものとします。

①-G 自然系コンテンツ作成パートナー

東北には豊かな自然があります。恵み豊かな山、森、川、海。ジオ・パーク、フットパス、ウォーキングトレイル等の人と自然がふれあえる接点も多数あります。この豊かな自然に関するコンテンツを提供頂くパートナーを募集します。なお、求めるパートナーは、地域横断的にコンテンツを作成している主体を歓迎するほか、個別の場所で自然の保護・利用に取り組んでいる方からの応募も歓迎します。

★制作系パートナー（②～⑩）

<制作の時期>

制作の時期は、本年12月から来年3月上旬までを予定しています。

② プロジェクト・コーディネーター

本プロジェクト全体のコーディネーターに協力頂ける方を募集します。制作委員会¹、アプリ開発パートナー、各種コンテンツ作成パートナー、コンテンツ改善パートナー、編集パートナー、翻訳パートナー等の間を調整しながらプロジェクトを推進する役割を果たして頂きます。

③ 翻訳パートナー

作成したコンテンツは、英語をはじめとする多言語に翻訳し、諸外国の皆さんにも、東北に豊富な観光資源や災害の教訓等があることを知って頂き、観光客の増大につなげていきます。特に、世界各国から防災関係のキーパーソンが集まる国連防災世界会議（平成27年3月開催）の際に、参加者の皆さんに「ガイド東北」のコンテンツに触れて頂くことにより、防災に関心を持つ世界の人々が継続的に東北を訪れる土台を作っていく考えです。

世界に広く情報発信するためにも、英語・仏語・中国語・韓国語・スペイン語・ドイツ語・アラビア語・ロシア語その他の言語²に翻訳して頂くパートナーを募集します。

なお、英語版については、当初段階から制作を行いますが、他言語に関しては、翻訳及び監修の実施を行う体制が構築できることが確認できた時点から制作を開始する予定です。英語以外の言語への翻訳に協力できる方は、制

制作系パートナー報償等条件

- ・無償でご協力頂ける方に加えて、有償での協力を頂ける方も募集の対象とします。
- ・匿名をご希望で無い限り、アプリ掲載の画面の一部に氏名・所属等を掲載させていただきます。プロジェクト・コーディネーターについては、アプリ全体の紹介画面に、翻訳や編集に関連したパートナーについては、アプリ中の関連箇所に掲載を致します。
- ・プロジェクト・コーディネーターや、その他の大きな貢献を頂いたパートナーについては、アプリ開発に際しての苦労話その他の話を「ガイド東北」を紹介するホームページに掲載すること等により、実績に応じたパブリシティが得られることを支援します。
- ・翻訳パートナー又は翻訳監修パートナーで優秀な実績を残された方については、今後の「ガイド東北」関連の翻訳業務の実施に際して優先的にご依頼するよう、将来の発注業務の仕様書に盛り込みます。
- ・大きな貢献を頂いたパートナーについては、主催機関等から表彰をさせていただきます。

¹ ガイド東北制作委員会。「ガイド東北」制作に係る各種の意思決定を行う組織。主催機関等で構成。

² ポルトガル語、ヒンディー語、ベンガル語、ベトナム語、タイ語、トルコ語、ジャワ語等を想定しています。

作時期が遅れる可能性があることについてご理解ください。また、翻訳に際しては、直訳にはこだわらず、海外の方にもわかる内容にするための補足や意識を適宜行うこととします。

④ コンテンツ改善パートナー

作成されたコンテンツについて、歴史的観点、学術的観点等から改善意見を頂くパートナーを募集します。郷土史・土木史等の研究者、昔のインフラにお詳しい方等のご協力をご期待申し上げます。

⑤ 翻訳監修パートナー

翻訳されたコンテンツをチェックして頂くパートナーを募集します。訳語の適切性等を確認して必要に応じて修正を加えて頂く方です。個々の翻訳を行う時間は取れないけど翻訳経験がある方や、土木・建築系の海外業務経験がある方等で技術用語の翻訳のアドバイスはできる方等の応募をご期待申し上げます。

なお、英語版については、当初段階から制作を行いますが、他言語に関しては、翻訳及び監修の実施を行う体制が構築できることが確認できた時点から制作を開始する予定です。英語以外の言語への翻訳の監修に協力できる方は、制作時期が遅れる可能性があることについてご理解ください。

⑥ 編集パートナー

コンテンツを編集するパートナーを募集します。

このパートナーが実施するのは、1)文法・用語等の適正化、2)不整合・不明瞭な文章の補完、3)同一題材に対して複数のコンテンツ案が寄せられた場合等の文書統合、4)写真・ビデオ等の説明の補完、5)アプリで扱える電子ファイルへのコンテンツの落とし込み、6)制作委員会やコンテンツ改善パートナーとのコンテンツ内容調整等の作業になります。

⑦ ログ情報活用システム構築パートナー

「ガイド東北」のアプリにおいては、ログ情報（当該アプリをインストールした機器の所在地（GPS 情報）を一定の時間間隔で測定したデータや閲覧したサイトの URL 等に関する情報）を有効に活用できるようにする仕組み（ログ情報を蓄積するサーバー構築、ログ情報の入出力を行うソフトウェア及びログ情報を利用したソフトウェア等）を作るパートナーを募集します。収集された情報は、交通解析、行動分析、マーケット分析、防災計画作成等に利用されることを想定したものです。なお、当該ログ情報は基本的に利用者の個人名、電話番号等が特定されない形で収集するものとします。なお、複数の競合する応募があった場合には、制作委員会において協議の上、公益的観点からみて最も適切と思われる提案者の提案を採用することとします（適切な提案が無いと判断した場合には全て不採用とする場合もあります）

し、複数の良い提案があり競合しないと判断した場合には当該複数の良い提案を採用することもあります)。

⑧ ユーザー利用アプリ開発パートナー

「ガイド東北」の運用に必要なアプリケーションを作成・管理するパートナーを募集します。必要なアプリケーションは以下の通りです。なお、ガイド東北に載せるコンテンツは基本的にオープンデータとする予定ですが、以下に示すモバイル用基本アプリについては、当該アプリ取得の入り口となるQRコードを東北管内の様々な場所に掲示する等して、利用を推奨する標準アプリとして位置づける予定です。

1) モバイル用基本アプリ(一般ユーザーがモバイル機器等で使うアプリ)

ジオアプリ「ガイド東北」は、以下の2つのインターフェースで動く物であることを基本にします。ただし、代替提案があり、それが適切と認められれば、その限りではありません。また、iOS、アンドロイド系の両方のプラットフォーム上で動くものを原則とします。

a.ウェブ地図参照型

スマートフォン等の地図上のプロットされた点をクリックすると、その「地物の名称」が現れ、更にその「地物の名称」をクリックすると、その地物に関する説明がインフォメーションされるインターフェース。

b.音声ガイド型

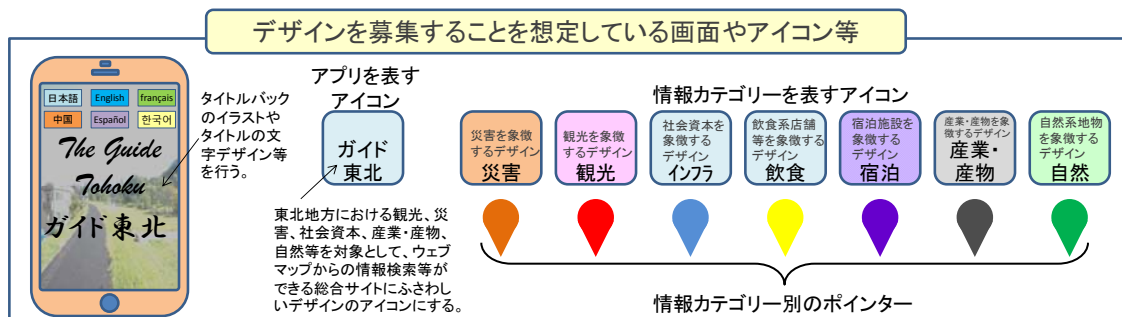
スマートフォン等で、ユーザーが対象とする地物の近傍に来ると自動的に音声解説(ガイドダンス)が流れるインターフェース。

2) パソコン用サイト構築

モバイル用基本アプリのコンテンツをパソコン上から見られるようにしたサイト。WEBマップにプロットされたコンテンツ所在位置フラグをクリックするとその内容が見られるインターフェースを基本とします。

⑨ デザイン・パートナー

「ガイド東北」のアプリケーション・ソフトにおけるアイコン類をデザインするパートナーを募集します。なお、デザインの対象とするアイコン等の内容は、今後、アプリ開発に合わせて決定されますが、現時点で想定しているのは以下のようなものです。応募に際しては、それを参考に1~3点ほどデザイン案を提供頂ければと考えています。応募頂いた方の中から、最終的にアプリに搭載する可能性がある作品を寄せて頂いた方に(1~数名程度)、デザイン・パートナーとしてご協力をお願いする予定です。



※今後のアプリ開発の進捗に応じて、デザインを必要とする対象は変わる可能性があります。

⑩ ナレーション・パートナー(日本語、英語ほか)

「ガイド東北」の音声モードのナレーションの吹き込みをして頂くパートナーを募集します。日本語のナレーションができる方、英語のナレーションができる方をそれぞれ募集します。また、仏語・中国語・韓国語・スペイン語・ドイツ語・アラビア語・ロシア語その他の言語でのナレーションを行って頂ける方もいらっしゃれば登録をお願いします。日本語・英語の吹き込み時期は平成 27 年(2015 年)2 月以降になる予定です。

⑪ ファイナンシャル・パートナー

「ガイド東北」制作への資金的支援を行って頂くパートナーを募集します。ガイド東北は、継続的に発展させていき、ゆくゆくは国内外の旅行ガイドブックでも、東北・日本観光の必須アプリとして紹介されるようなものにしていきたいと考えています。そのために、多言語化や情報の更新・拡張にも注力をしていきたいと考えています。

豊かな自然を有し、震災から立ち上がってきた東北への内外の理解を深め観光を盛り上げる、このような事業の必要性にご理解頂ける方からの資金的協力が頂ければ大変有り難く存じます。ファイナンシャル・パートナーになって頂いた方については、ご希望に応じて、アプリの中で氏名・企業名等の掲載をさせていただきます。また、「ガイド東北」アプリに載せる予定の「情報・広告欄」に情報・広告を掲載することについてもご相談させていただきます。

以上の条件の詳細については、希望者のお考えとアプリ側の制約要因を合わせて調整していく予定ですので、ご興味がある方はまずは「応募用紙(ファイナンシャル・パートナー用)」により、電子メールにてご連絡ください。

○留意事項

今回の「ガイド東北」パートナー募集を開始するに際しては、事前段階で、主催者を構成する職員が、様々な個人・企業の方々にお会いした際に、アイデアを交換し合ったり、企画の内容をお話ししパートナーとしての参加について

打診したりして参りました。そのような活動を通じて、協力して頂けるパートナーは確かにいらっしゃるけれども、さらに幅広い方々のご協力を頂ける可能性もあると考えて今回の募集を行うこととしたものです。応募される方におかれては、事前の情報量が人によって必ずしも同一ではない点についてご勘弁頂きますようお願い申し上げます。

なお、「ガイド東北」は、当面は平成 27 年 3 月に開催される国連防災世界会議の際に運用を開始することを目標として制作を行いますが、それ以降も継続的に更新・情報の拡大を行うなど発展をさせて頂きたいと考えています。今回のパートナー募集に限らず、皆様のご協力を、引き続き宜しくお願い申し上げます。

パートナー登録期限：平成26年11月25日（火）

コンテンツ登録期限：平成26年12月1日（月）

※パートナー登録から、コンテンツ登録に必要なIDの発行まで5日間程度かかると見込んでください。
ID発行は、11月15日前後に開始予定です。

※コンテンツを登録するかまだ決めていない方でも、まずはパートナー登録して頂くことを歓迎します。
パートナー登録したことにより、コンテンツ登録義務が発生するものではありません。

※登録期限を越えてもパートナー及びコンテンツの募集は継続しますが、賞品の授与対象からは外れるほか、アプリに載せられなくなる可能性が高まりますのでご理解ください。

パートナー登録用紙（コンテンツ系パートナー用）

以下の用紙により、「ガイド東北」制作に際してのコンテンツ系パートナーとしての登録をお願いします。なお、この登録自体は、応募者・募集者双方に何らかの権利・義務を発生させるものではありません。また、この応募用紙に基づく個人情報は、ガイド東北制作に携わる関係者が必要な連絡のために使用する以外の目的では使用致しません。

① 氏名 (企業・団体の場合は、複数記入頂いても結構です。その場合、連絡窓口の方を一番上に記してください。)	
② 会社・団体名 (個人の場合には記入不要)	
③ 連絡先（住所） (郵送物を受領可能なように番地・建物名等まで記入)	〒 _____ - _____ _____ (都・道・府・県)
④ 連絡先（電話） (連絡先が複数ある場合は優先順位の高い方から順に記入。携帯電話も可。連絡可能時間帯にも制限があればご記入下さい。)	
⑤ 連絡先（E-mail） (複数記入頂いても結構です。その場合、主として使うものを一番上に記してください。)	

※実際のコンテンツ登録は、以下のURLのウェブ上のエディターへの入力により行うものとします。このURLのサイトは、現時点（10月27日）ではまだ入力機能を備えておりませんので、入力環境が整い次第、エディターのログインIDを電子メールでお知らせします。ID受け取り後、「ガイド東北コンテンツ作成要領」の内容をご確認の上、エディターへログインし、コンテンツ入力を行ってください。

エディターURL：<http://www.guide-tohoku.jp>

応募期限：平成26年11月17日（月）

応募用紙（制作系パートナー用）【ファイナンシャル・パートナー以外】

以下の用紙により、「ガイド東北」制作に際しての制作系パートナー（ファイナンシャル・パートナー以外）の応募をお願いします。この応募用紙に基づく個人情報は、ガイド東北制作に携わる関係者が必要な連絡のために使用する以外の目的では使用致しません。

パートナーの採否につきましては、平成26年11月26日（水）までに電子メールでご連絡いたします。

① 氏名 （企業・団体の場合は、複数記入頂いても結構です。その場合、連絡窓口の方を一番上に記してください。）	
② 会社・団体名 （個人の場合には記入不要）	
③ 連絡先（住所） （郵送物を受領可能なように番地・建物名等まで記入）	〒 _____ - _____ _____（都・道・府・県）
④ 連絡先（電話） （連絡先が複数ある場合は優先順位の高い方から順に記入。携帯電話も可。連絡可能時間帯にも制限があればご記入下さい。）	
⑤ 連絡先（E-mail） （複数記入頂いても結構です。その場合、主として使うものを一番上に記してください。）	
⑥ パートナーカテゴリー （右欄内の該当するパートナーカテゴリーのチェックボックスをクリックして下さい。複数可。）	<input type="checkbox"/> プロジェクト・コーディネーター、 <input type="checkbox"/> 翻訳パートナー、 <input type="checkbox"/> コンテンツ改善パートナー、 <input type="checkbox"/> 翻訳監修パートナー、 <input type="checkbox"/> 編集パートナー、 <input type="checkbox"/> ログ情報活用システム構築パートナー、 <input type="checkbox"/> ユーザー利用アプリ開発パートナー、 <input type="checkbox"/> デザイン・パートナー <input type="checkbox"/> ナレーション・パートナー
⑦ パートナーとしての協力内容 （パートナーとして協力頂ける具体的な内容を記入してください。）	

<p>⑧ 無償・有償の別 (該当する方のチェックボックスをクリックして下さい。)</p>	<p><input type="checkbox"/>無 償 <input type="checkbox"/>有 償</p>
<p>(有償の場合は、以下に条件をご記入ください。例えば、「交通費(〇〇駅から打合せ箇所まで)は必要」、「翻訳に際しては、ワード単価 5 円必要」、「3 ヶ月間の編集参画にボランティアベースで参加したいが、〇〇〇〇円程度は必要」等。なお、有償ご希望の方については、パートナーとしてご参加頂くに際して、条件の詳細について確認・調整をさせて頂く場合があります。)</p>	
<p>⑨ 経歴、資格等 (パートナーとして協力して頂ける分野に係わる経歴、資格等ございましたら、ご記入ください。また、以前手がけられた関連の成果物等ございましたら、容量が 5MB バイト以下でしたら電子ファイルを送付してください。容量が大きなファイルは CD-ROM 又は DVD で、電子ファイル化が困難な資料については適宜の形態で郵送してください)。ナレーション・パートナーの方は音声ファイルでも結構です。)</p>	

⑩ 制作作業に携われる期間や時間の制限

(制作作業に携われる期間や時間の制限がございましたらご記入ください。
例えば、「作業は土日のみで、平日は不可」「〇月〇日から〇月〇日の期間については、作業不可」等。)

⑪ 初回の制作系パートナー合同会議への出席可否

(12月2日(火)PMに仙台市内で実施する予定の制作系パートナー合同会議に出席できるか該当する方のチェックボックスをクリックして下さい。))

出席可 出席不可

【補足コメント】

(出席の可否について補足事項があればご記入願います。)

随時募集受付致します

※応募があった方と随時条件確認等行っていくしますので、早めに登録頂ければ助かります。

応募用紙（ファイナンシャル・パートナー用）

以下の用紙により、「ガイド東北」制作に際してのファイナンシャル・パートナーとしての応募をお願いします。この応募用紙に基づく個人情報は、ガイド東北制作に携わる関係者が必要な連絡のために使用する以外の目的では使用致しません。

① 氏名 (企業・団体の場合は、複数記入頂いても結構です。その場合、連絡窓口の方を一番上に記してください。)	
② 会社・団体名 (個人の場合には記入不要)	
③ 連絡先（住所） (郵送物を受領可能なように番地・建物名等まで記入)	〒 _____ - _____ _____ (都・道・府・県)
④ 連絡先（電話） (連絡先が複数ある場合は優先順位の高い方から順に記入。携帯電話も可。連絡可能時間帯にも制限があればご記入下さい。)	
⑤ 連絡先（E-mail） (複数記入頂いても結構です。その場合、主として使うものを一番上に記してください。)	
⑥ ご協力の内容 (ご協力頂ける内容をご記入ください。例えば、「東北の観光振興のため〇〇〇万円を寄付したい」、「当社のメセナ事業として、〇〇〇万円を寄付したい」等。)	

⑦ ご協力の条件

(ご協力の条件をご記入ください。例えば、「匿名の協力としてほしい」、「情報広告バナーに当社の PR 情報へのリンクを入れさせてほしい」、「協力条件の詳細について、面談にて相談したい」等。)

⑧ 備考

(協力内容を決めるに際して面談の実施を希望される場合は、希望時期等について記入してください。)